

予算特別委員会(2/25~3/24)の主な質疑

公明党

担し、地域の利便性の向上や活性化等の効果がある。



とともに、環状型ネットワークを形成し、ヒト・モノ・カネおよび情報の好循環を生み出すために実施する。

看護師の確保と育成

問 看護師育成の取り組みを医師会などとも連携して進めるべきだがどうか。

答 今後とも医師会立の看護師等養成所を支援するとともに、医師会等と連携しながら、看護師の育成・確保に努めたい。

児童養護施設退所後の自立支援

問 今後、児童養護施設退所後の自立支援についてどのように対応するのか。

答 アフターケア事業を広島県等との連携により推進するほか、自立援助ホームの設置を推進していく。

特別支援教育の推進

問 教職員を対象とした発達障害等に係る研修はどのように行っているのか。

答 毎年度、管理職や特別支援教育コーディネーター等を対象に、発達障害等に係る実践的な研修を実施している。

有害鳥獣対策

問 シカ、イノシシ等を10年後までに半減

する国の目標に、どう取り組むのか。

答 県の捕獲事業に協力するとともに、大型捕獲柵の増設や駆除班による合同駆除を行い、捕獲の強化に取り組む。

市街化区域内の農業振興

問 市街化区域内の農業を継続していくため、さらなる環境整備が必要ではないか。

答 本市独自の支援制度「農業継承円滑化支援事業」を展開するなど、都市農業を安定的に継続できる環境整備に努める。

浸水対策の推進

問 浸水対策の現状と課題について、どのように認識しているか。

答 局所的な集中豪雨が増えている状況を踏まえ、早急に浸水対策施設の整備を進める必要があると考えている。

集会所へのAED寄付設置

問 AEDの集会所への設置について、市への寄付受領は可能か。

答 集会所の管理方法や利用状況、維持管理に係る経費や集会所管理運営委員会の意向等を考慮し、個別に対応する。



AED

契約制度と公共事業の品質確保

問 公共事業等における品質の確保を図るため、検査の充実を図るべき。

答 樹木の維持管理業務では技能等を有するOB職員の活用を検討したい。

問 消防用設備の点検業務では(一財)広島県消防設備協会の立会制度を庁内に周知したい。

市政改革ネットワーク

子ども医療費の拡充

問 医療費補助は乳幼児期が重要。未就学児と小学生を分けて考えてはどうか。

答 一部負担金は応能負担の考え方から子どもの年齢に関わらず、一定程度の所得の方には相応の負担をしていただくことを考えたものである。

英語教育はALT活用し推進を

問 ALTの雇用形態に配慮し、学校現場で教育が円滑にできるか？

答 学校の授業計画にのっとり、円滑に実施できるよう、教育委員会が学校と委託業者との連絡・調整を行う。

教員のレベルアップ

問 教員の平均年齢が下がる中、ベテランからの指導力伝承の取り組みは？

答 新採教員がいる学校へのOB教員の配置や、ベテラン教員を講師として自主的な研修を開催するなどして指導力向上に取り組んでいる。

アストラムラインの延伸計画

問 これは開発用地のための延伸であり、開発者の受益負担金を求めるべきでは。

答 当該事業に要する費用の一部を、著しく利益を受ける者に負担していただくことを検討しているところである。

観光政策

問 負の世界遺産である原爆ドームを観光の基本方針にどう位置づけるのか。

答 広島市の有り様を現すシンボリックな存在で、観光振興の柱であり、今後、市の方針での扱い方を検討する。

下水汚泥の処理費は二重払い？

問 二重に支払わざるを得なかった処理費を取り戻すよう裁判で戦うべきでは。

答 裁判結果を踏まえ、どのように回収できるのか法務課等とも協議を行い、最大限の努力をしたいと考えている。

人件費、時間外手当の削減

問 時間外手当が46億円もあるのなら、職員数を増やし総人件費を抑えてはどうか。

答 行政需要に合った組織体制の整備や業



※写真はイメージです。

務内容に応じた適切な職員配置により、人件費の削減目標を達成したい。

少子化時代、子育てに全面的応援を

問 義務教育まで医療費、保育料、給食費の無償化検討の用意があるか。

答 財源や所得制限の必要性なども十分考慮し、国・県・市の施策等のバランスを取りながら実施していきたい。

広島市民クラブ

認可保育園の拡充

問 広島、横川、己斐などの駅周辺に認可保育園を作るべきではないか。

答 平成28年4月の入園申込児童数を基に29年4月の見込数を算出し、さらなる受入枠確保が必要か検討する。

給食会

問 「地元農家の作った野菜を学校給食で確実に使う」というシステムで農家育成を図るべきでは。

答 まずは、新たな給食センターでの調達方法を検証し、その結果を踏まえ学校給食会と検討する。



広島市の学校給食

復興まちづくり(復興事業完了見込み)

問 大規模な事業を短期間で行うが、集中復興期間の5年間で完了する見込みは。

答 地元の皆様のご協力をいただきながら、スケジュールどおり完成させるよう全力で取り組んでいく。

民主クラブ

教職員の資質向上の取り組み強化

問 教職員の資質向上のための研修をどのように進めているか。

答 初任者研修等、経験年次に応じた研修等を体系的・計画的に実施し、とりわけ初任者については、所属校での実地指導を取り入れている。

グルメで観光振興

問 広島ならではの「食」を活用した観光振興の取り組みはどうか。

答 広島広域都市圏の市町と連携し、「食」をテーマとする周遊コースの作成やプロモーション活動を行う。

ひろしま立風会

中央市場関連の活性化

問 空き区画を新たな産業の創造や育成を考えている方への創業支援に活用できないか。

答 設置目的に合致する事業であれば、使用料減免の検討や、創業支援の所管課と連携した創業・出店を支援する。

スポーツ競技施設の充実化

問 柔道競技に対するしつかりとした支援助成を。

答 ジュニア選手育成強化のため、より効果的な支援について市スポーツ協会とも連携して検討していきたい。



ヘルスケアビジネスの創出

問 公的保険外サービスを育成し、ヘルスケアビジネスを創出すべき。

答 ヘルスケア産業の育成は重要なことであると考えており、他都市の事例も参考にしながら検討する。

広島維新の会

災害対策の、より一層の強化を

問 住民に非常時を知らせる手段で、新たに何か取り組んでいるのか。

答 新年度に、サイレンへの屋外スピーカーの併設と遠隔操作化や、防災行政無線屋内受信機の増設等に取り組む。

広島創生クラブ

21世紀の都市間競争に負けないように

問 広島の生き残りをかけてMICE施設(メッセ・コンベンション施設)をどのように考えているか。

答 200万人広島都市圏の拠点施設として、どのようなMICE施設がふさわしいのか検討していきたい。

